

※本ツールはWindows 11/10/8.1/8/7でご利用いただけます。

[1] 証明書更新の準備

[1-1] セキュアネットワークサービスから、以下が届いていることを確認します。

● 証明書ダウンロード情報

[1-2] セキュアネットワークサービスをご利用中のPCで作業を実施します。

※証明書の更新操作中はセキュアネットワークサービスへの接続をしないでください。

[2] 証明書更新ツールのダウンロード

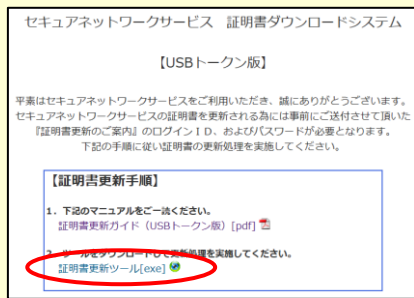
[2-1] MicrosoftEdgeを起動し、以下のURLを入力し、アクセスします。

https://dl.eppcert.jp/snt_1/usbtokent.html

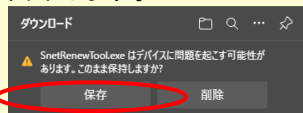


表示されない場合
裏面①へ

[2-2] Webサイトが表示されます。「証明書更新ツール」をクリックします。



[2-3] 画面右上に警告が表示されますが、ファイル名「SnetRenewTool.exe」を確認し、保存をクリックします。



[2-4] 「ファイルを開く」をクリックする。



セキュリティ警告は
「実行」をクリックします。

[3] USBトークンの接続

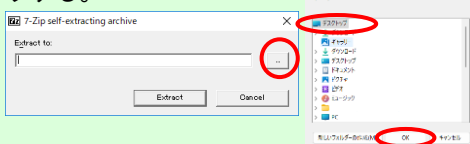
[3-1] USBトークンをPCに接続します。



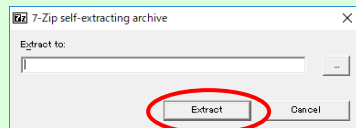
- ・青色USBトークン
- ・黒色USBトークン
- ・緑色USBトークン

[4] ファイルの解凍

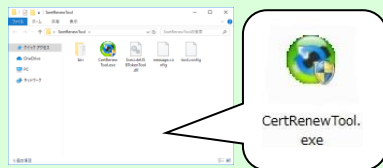
[4-1] 証明書更新ツールの右側の「…」をクリックし、デスクトップを選択し、OKをクリックする。



[4-2] 「extract」をクリックします。

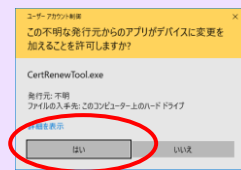


[4-3] デスクトップに「SnetRenewtool」フォルダが作成されます。フォルダ内に「CertRenewtool.exe」があることを確認します。

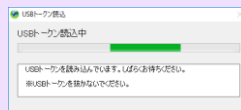


[5] 証明書の更新

[5-1] 「CertRenewTool.exe」を実行します。ユーザアカウント制御の画面は「はい」をクリックします。

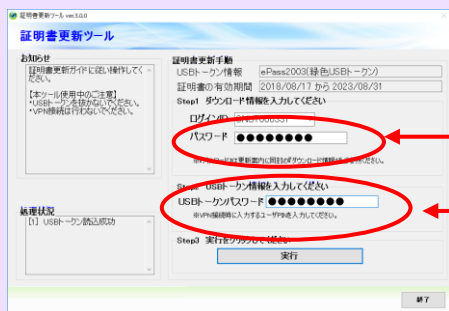


[5-2] USBトークン読込が始まります。

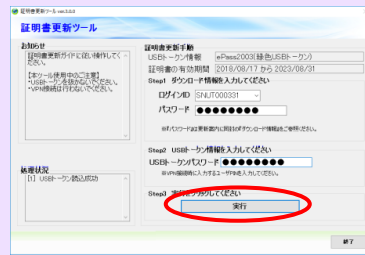


エラーの場合
裏面②へ

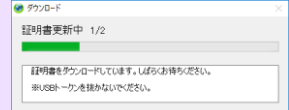
[5-3] パスワード、USBトークンパスワードを入力します。



[5-4] 「実行」をクリックします。

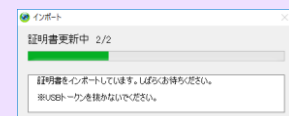


[5-5] ダウンロード中の画面が表示されます。



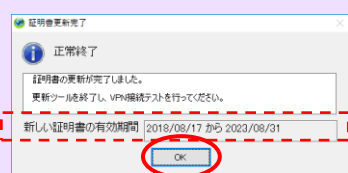
エラーの場合
裏面③へ

[5-6] インポート中の画面が表示されます。

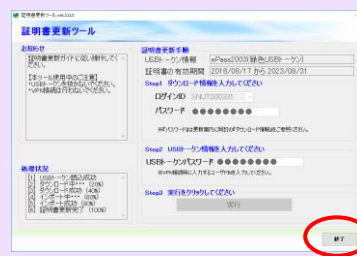


エラーの場合
裏面④へ

[5-7] 新しい有効期間が5年後となっていることを確認し、「OK」をクリックします。



[5-8] 「終了」をクリックします。



[5-9] デスクトップの「SnetRenewTool.exe」と解凍したフォルダ「SnetRenewTool」を削除します。

以上で証明書の更新は完了です。セキュアネットワークサービスへの接続を実施ください。

接続できない場合
裏面⑤へ

『ログインID』

ユーザIDが自動入力されます。

『パスワード』

送付物「証明書ダウンロード情報」に記載の「パスワード情報」を入力します。

『USBトークンパスワード』


お手持ちのUSBトークンのパスワード(ユーザPIN)を入力します。ユーザPINはセキュアネットワークサービス接続時に入力するパスワードです。 ※証明書更新後もユーザPINは変わりません。



セキュアネットワークサービス 証明書更新 よくあるエラーメッセージ



原因		対処方法
①Webサイトが表示できない場合		
1	・インターネットに接続していません。	・インターネットへの接続を確認します。
2	・セキュアネットワークサービスに接続しています。	・セキュアネットワークサービスを切断します。
3	・TLSによる通信を無効化しています。	(1)左下のスタートメニューをクリックし、「Windows システムツール」を選択します。さらに「コントロールパネル」を選択します。 (2)「ネットワークとインターネット」をクリックします。 (3)「詳細設定」タブを選択した後、「TLS1.2の使用」にチェックを入れ、「適用」→「OK」をクリックします。

内容		対処方法
②ファイルがダウンロードできない場合		
1	・Microsoft Edgeのセキュリティ機能により、「証明書更新ツール」をダウンロードする時、「安全にダウンロードすることはできません」と表示される場合があります。	・画面右上の「安全にダウンロードすることはできません」にマウスポインターを合わせた後、「…」→「保存」→「保持」→「保持する」の順番にクリックします。 その後に、「一般的にダウンロードされていません」と表示された場合、同様に「…」→「保存」→「詳細表示」→「保持する」を順番にクリックします。

表示画面	エラーコード	原因	対処方法
③「USBトークン読込中」のまま画面が進まない			
	「USBトークン読込中」のまま画面が進まない。	古い状態のWindows10を使用している。	・WindowsUpdateを行い、Windows10ビルド「10586」にアップデートし、証明書更新を行います。

④エラーコード:[0x03] USBトークン読込エラー			
	戻り値:[-8] USBトークンドライバが存在しません。 USBトークンドライバをインストールするか、インストールされた環境で実行してください。	・PCIにUSBトークンドライバがインストールされていません。	・セキュアネットワークサービスをご利用中のPCで証明書更新を行います。

⑤エラーコード:[0x04] ダウンロードエラー			
	戻り値:[-1] ログインID、パスワードの認証に失敗しました。	・ログインIDまたはパスワードが間違っています。	・送付物「証明書ダウンロード情報」に記載の「ログインID(ユーザーID)情報」と「パスワード情報」を確認します。 (※大文字小文字、全角半角に注意します。)
	戻り値:[-100] 例外エラーが発生しました。 サポートセンターまでお問合せください。	・インターネットに接続していません。 ・セキュアネットワークサービスに接続しています。 ・Microsoft EdgeのTLSによる通信を無効化しています。	・インターネットへの接続を確認します。 ・セキュアネットワークサービスから切断します。 ・上記①-4の手順を行い、Microsoft EdgeのTLSを有効化します。

⑥エラーコード:[0x05] インポートエラー			
	戻り値:[-6] USBトークンパスワードが間違っています。 正しいUSBトークンパスワードを入力し、再度「実行」をクリックしてください。	・USBトークンのパスワードが間違っています。	・USBトークンのパスワード(ユーザーPIN)を確認します。 セキュアネットワークサービス接続時に入力しているパスワード(ユーザーPIN)です。 (※大文字小文字、全角半角に注意します。 初期値は数字8桁です。)
	戻り値:[-11] USBトークンがロックされています。 サポートセンターまでお問合せください。	・USBトークンがロックされています。	・サポートセンターにロック解除について問い合わせます。

内容		対処方法
⑦証明書更新後のトラブル		
1	・セキュアネットワークサービスに接続できない。	・USBトークンを接続し直します。 ・PCを再起動します。
2	・クライアント認証を行う業務システムに接続できない。	・証明書更新後、Microsoft Edgeの電子証明書選択画面の順番が変わる場合がございます。業務システムで使用する正しい証明書を選択します。 ・オンライン請求システムでは「CN=XXXXXXXX」の証明書を選択します。

その他エラーやご不明点については、サポートセンターまでお問合せください。